

自悠新聞

〒980-6101

仙台市青葉区中央1-3-1 アエル1階

発行所 丸善仙台出版サービスセンター

平成21年(2009)7月 No.78

☎022-264-0151 fax022-264-0112

印刷 東北堂印刷(株)

sd-aer@maruzen.co.jp 編集長 石森浩一

七月に行なわれる本の催し 東京国際ブックフェア&日本自費出版フェスティバル

東京国際ブックフェア

7月9日(木)から12日(日)までの4日間、東京ビッグサイトで第16回東京国際ブックフェアが行なわれます。30カ国の出版社が一同に会す世界でも有数規模のブックフェアです。「本」に関する最新情報が得られるほか、「本」に関する講演会やセミナーが数多く開催されます。「自然科学書」「人文・社会科学書」「児童書」「デジタルパブリッシング」など7つのフェアが開催され、フェアの内容も充実したものになっています。この会場では、あらゆるジャンルの本が特別価格で購入できます。「本」を展示しているのは日本の出版社が700社以上、海外の出版社も100社を越え、なんと800社以上の出版社が出席しています。このブックフェアでは、毎回基調講演が行なわれますが、今回の基調講演はあのベストセラー『悩む力』の著者、姜尚中さんです。講演のタイトルは

「『悩む力』で”現代の古典”を発掘する」です。

本の寿命が短くなつたことが指摘され、書店の平台も著しく変化している。もはや書物は商品以外の何らかの価値を失ってしまったかのように。そんな中、時代を超越し得る書物をいかに発見し、味読すれば良いのかを姜先生が熱く語りま

す。また、特別講演では、「出版産業の課題解決に向けて」これからの取引・流通・販売のあり方とは、「」と題して、筑摩書房社長 菊地明郎氏、丸善(株)社長 小城武彦氏、日本出版販売(株)常務 安西浩和氏など6氏がパネリストとなつて出版産業の新しい時代を切り開くビジョンを語り合つていきます。そのほか注目されるセミナーは、今話題のGoogle 訴訟の和解をめぐつて「出版物のデジタル流通の潮流と岐路に立つ出版社の知的財産戦略」と題してニューヨーク州弁護士 福井健策教授が解説します。このよ

このように当フェアは「本」に関する過去現在未来が会場一杯にくりひろげられる魅力いっぱいブックフェアです。

日本自費出版フェスティバル

7月18日(土)には東京市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷(私学会館)で第8回日本自費出版フェスティバルが開催されます。この「自費出版フェスティバル」は、自費出版の著者と制作・流通を担う者のふれあいの場です。今回は①自費出版本の販売と出版相談コーナー②自費出版文化賞の受賞者・入選者、および希望者を中心にした「著者による自著発表会」も行ないます。また、この中で第6回の自費出版アドバイザーの認定式も行なわれます。詳しくはNPO法人日本自費出版ネットワーク (TEL 03-5623-5411) か丸善仙台アエル店自費出版担当 石森(携帯 090-5184-0532) までお問合せください。

自費出版本 新刊案内

『世界印象記(宇宙編)』

絵・文 恒川信

恒川さんの『世界印象記』の第2巻目の作品。

A4ヨコ判一杯に広がる恒川さんの絵と解説は、幻想的な色彩と相まって居ながらにして我々を宇宙空間へと誘ってくれる。今、天文学の専門家の宇宙観はまさに一大変革の中にありという。こうした学術的な解説もこの本の魅力である。ガリレオ・ガリレイが自作の望遠鏡で月を観測して、クレアターや山や谷を発見して今年でちょうど四百年。この世界天文年を記念して出版されたこの著書は、我々の住む宇宙を知る絶好の専門画文集となっている。(裏面に著者のこの本についての紹介があります)

丸善仙台アエル店

(☎022-264-0151)

紀伊国屋書店 仙台店

(☎022-308-9211)

金港堂書店 本店

(☎022-225-6521)

各店舗にて好評発売中。

ISBN 978-4-86080-099-4

A4ヨコ判 32ページ

2520円(税込)

M マルエム春秋

愛猫ハナを病院に連れて行った帰り、車の後ろで孫が騒ぎ出した。後部座席のペットボトル置きのカードが挟まって取れなくなつたという。ジジは車を止めてそれを取りに孫の隣に座つた。ピンセットで挟もうとしても長さが足りず、私の指もやっとなるか入らないくらい狭い空間。ぎゅつと我が指をその狭い隙間に差し入れてみる。カードに届くも動かさない。指を微妙に動かしてみる。何とかカードに触る。そしてそーっと指にカードを挟んで抜こうとする。が、ペットボトル置きの空間が狭まり指の関節を圧迫する。「痛っ」と思わず指を抜く。何度か繰り返しているジジを孫は心配そうに見つめている。やっとなんとかカードを引き上げた。「ありがと、ジジ」、孫は心配顔を晴らしてそう言った。そして、私を抱きついてきた。小さな孫の手の指が私の首の後ろにまき付く。しばらく離れない。孫の身体の温もりとやさしい気持の温かみがつつまでも私の胸に残つた。

世界印象記(宇宙編)発刊に寄せて

恒川 信

唐突な物言いですが、天文学の専門家の宇宙観は、今日この頃の国際政治の転換とは比べようのない、一大変革の中にあります。

普通の人々に直ちに影響するというわけではありませんが、百年後の歴史書には必ずこのことが記述され、地球人の未来や自然認識を根本から変えた転換期として、後世に長く語り継がれるに違いありません。一体それは何か、その一端を示すことが少しでも出来ればとの思いが、この画文集第二巻の早期出版の動機となりました。それでは、最近年の宇宙観について、門外漢である筆者が理解できる範囲として、三つの事柄を示したいと思えます。

一つ目、それは現在知られている物質をはるかに

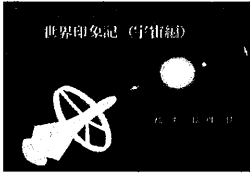
に凌ぐ量の未知の物質(素粒子対応)とエネルギー(万有斥力項対応)が、私達の宇宙に充滿していることが判明しました。ここ数百年をかけた。主としてクオークと電子とからなる物質とそれらの間に働く万有引力などの諸原理を応用して(化学エネルギーや核エネルギーとして)、現在の驚異的な科学技術を築いてきました。しかし、それは私達の宇宙の存在原理のごく一部を利用したものにすぎない、という事が分かったのです。

二つ目、それは現在の宇宙が、第二の加速度的膨張を示している事です。そのため私達の宇宙は、今まで考えられていた半径約百三十億光年をはるかに超え、半径約四百億光年に達していることが明らかにになりました。私達の宇宙は、ダークエネルギーを使って、光速を超える早さで膨張し続けています。

三つ目、それは銀河系の中に地球型の宇宙人は

必ず存在し、地球人からの接触を待っているという事です。文明が高度になれば、他との交信を欲するようになるというのが、知的生命体の宿命です。しかし、現在の地球文明は、ほとんど目立つことのない低い水準(宇宙文明の石器時代)に止まっています。地球文明を太陽系全体で維持できる水準にまで高めつつ、他の知的生命体への発信を続けることが必須です。筆者の本作りの未熟さのため、他の成書と一見変わらない(むしろ牧歌的な)画文集となりましたが、そこに込められたこれら三つのメッセージの一部でも読み取って戴けるならば、望外の幸せです。まず手にとつて

「はじめに」をお読みください。さらにその先の絵と文を読んで、物足りないと感じた方々は、巻末に示しました多数の文献や参考図書の中から、これらと思ったものを熟読下さい。どうぞよろしくお願い致します。



世界印象記 (宇宙編) 表紙

丸善創業140周年記念 新厨房楽 限定シリーズ発売!

丸善株式会社の創始者である早矢仕有的(はやし ゆうてき)が、ハヤシライス の 考案者という一説に因んだ元祖の味です。この記念の厨房楽は3種類の限定品としてお作りいたしました。ご贈答や、ちよつと豪華な「お中食」に、是非ご利用くださいませ。

へ丸善創業百四十周年記念

新厨房楽 限定シリーズ

☆ハヤシビーフ140飛驒牛

1000缶限定
1缶(2人前)税込 3150円
早矢仕有的の出身地、岐阜の和牛を使用しております。

☆ハヤシビーフプレミアム

5000缶限定
1缶(2人前)税込 2100円
厳選された高級素材と国産牛を使用し、第一級の味に仕上げた自信の逸品です。

☆復刻版タンシチュー

1000缶限定
休売していた「タンシチュー」の限定復刻です。



営業時間
10:00~21:00

日曜祝日は20:00迄

丸善仙台アエル店 丸善の自費出版

あなたの本を創ってみませんか!

丸善は書店としての経験をいかして自費出版本制作のお手伝いをさせていただいております。お気軽にご相談下さい。随時承っております。

☎022-264-0151 携帯 090-5184-0532 (石森)



認定第0014号
石森浩一